

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

生きものたちに野菜の恵方巻き節分エンリッチメントを開催

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2019年2月1日(金)2日(土)3日(日)の3日間、環境エンリッチメントの一環として、「節分エンリッチメント」を開催し、カピバラやワオキツネザルに特製の「野菜の恵方巻き」を与え、生きものたちの無病息災を願うとともに健康管理に役立てます。



過去のイベントの様子

節分エンリッチメントでは、「うごきにふれる」ゾーンで暮らすカピバラやワオキツネザルに、普段おやつとして与えている野菜や果物の代わりに、細切りにしたニンジンやカボチャをレタスや小松菜、サツマイモで巻いた特製の「野菜の恵方巻き」を与えます。

環境エンリッチメントとは、動物福祉の立場から、飼育動物の快適な暮らしを実現するための具体的な方策のことです。エサのあげ方の工夫や、おもちゃを与えたりすることなどで、日々の生活が単調にならないようにし、行動のバリエーションを増やすことを目的としています。

【「節分エンリッチメント」開催要項】

《開催日》 2019年2月1日(金)、2日(土)、3日(日)

《時間》 15:00～ (約10分間)

《場所》 ニフレル2階「うごきにふれる」ゾーン

※キュレーターによる解説とともに、ご覧いただけます。



※野菜の恵方巻きイメージ

【撮影のご案内】

2月1日(金) 10時5分頃から、ワオキツネザルやカピバラに野菜の恵方巻きをプレゼントする様子を撮影いただけます。ご希望の方は、下記までお問合せください。

お問合せ: NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前
TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運 営 会 社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	10：00～20：00 最終入館は 19：00
休 館 日	年中無休。但し、年に1回設備点検のため1月24日は臨時休業です。
施 設 内 容	7つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、スーベニアショップ (NIFREL×NIFREL)
入 館 料 金	大人 (16歳以上)・高校生 1,900円、小・中学生 1,000円、幼児 (3歳以上) 600円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐 車 場	約4,100台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構 造 規 模	S造 (一部 SRC 造、RC 造) 3階建
建 築 面 積	約3,500㎡ (約1,060坪)
延 床 面 積	約7,200㎡ (約2,180坪)

- ※ 公式ホームページ
- ※ ツイッター
- ※ Facebook
- ※ インスタグラム

<http://www.nifrel.jp>
http://twitter.com/nifrel_official
<http://www.facebook.com/nifrel.jp>
http://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL

